



ステンレス製品

フェロニッケルの鑄造の様子

はちのへこう はつたろう がいこう
八戸港八太郎地区・外港地区
防波堤整備事業

暮らしに密着するステンレスの生産を支える

現在 now

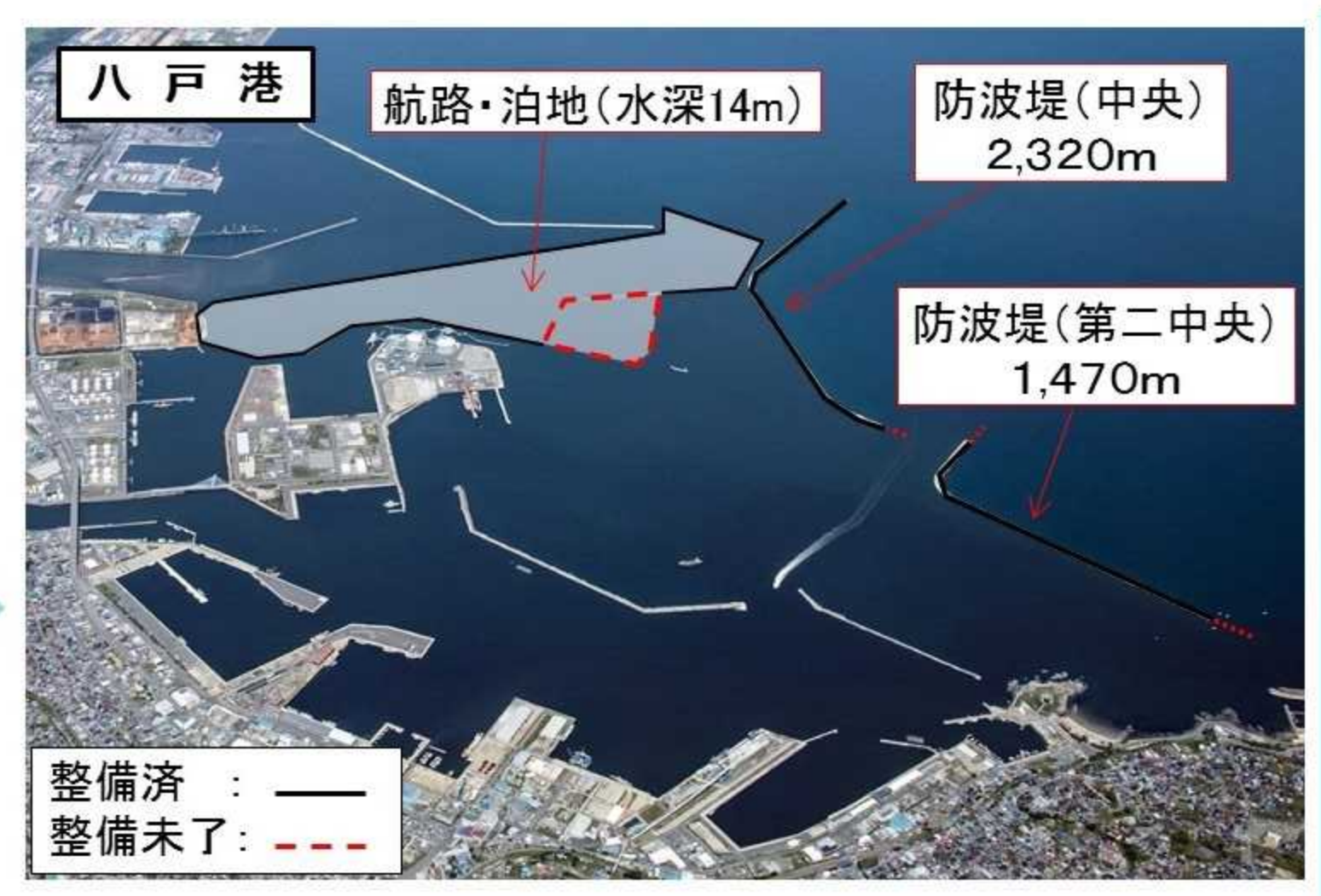
将来 future



防波堤（第二中央）整備状況

インフラ

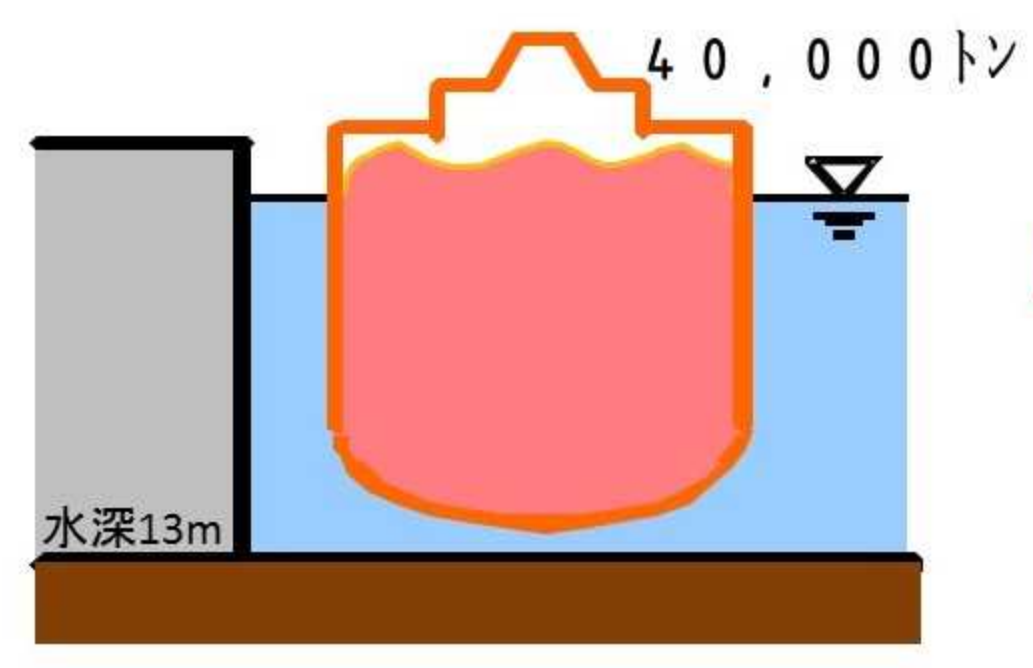
防波堤、航路・泊地
(水深14m)の整備



八戸港 航路・泊地(水深14m) 防波堤(中央) 2,320m 防波堤(第二中央) 1,470m
整備済: — 整備未了: - - -

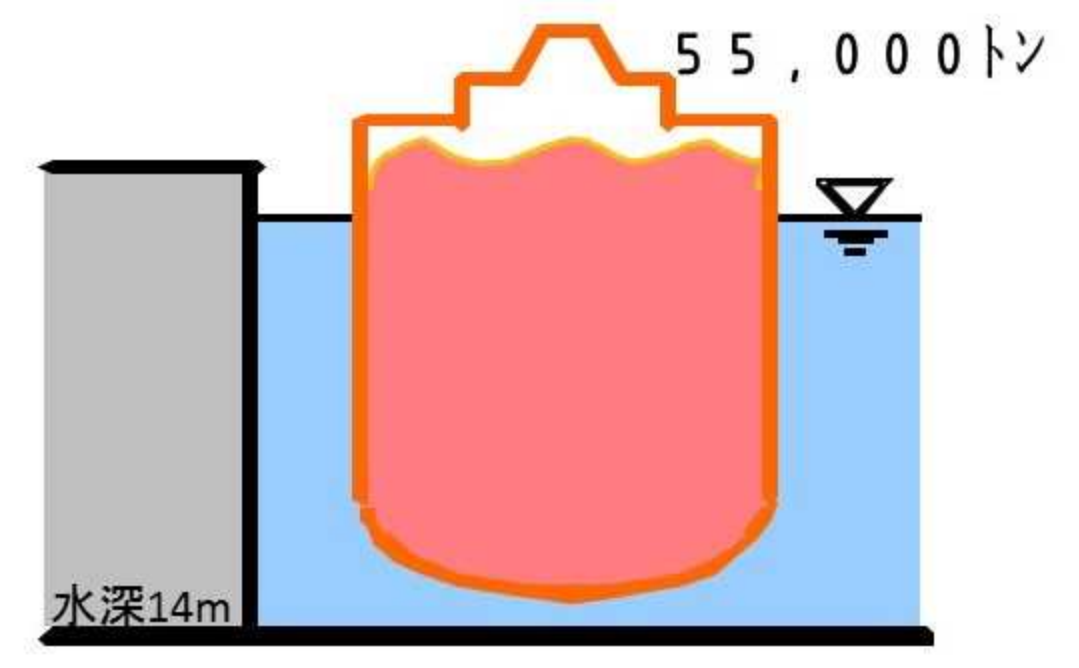
平成30年度 完成予定

【非効率な輸送】



港内静穏度、水深の確保により
大型外航船が入港可能となり、
原料輸入時の輸送コストを約6割削減

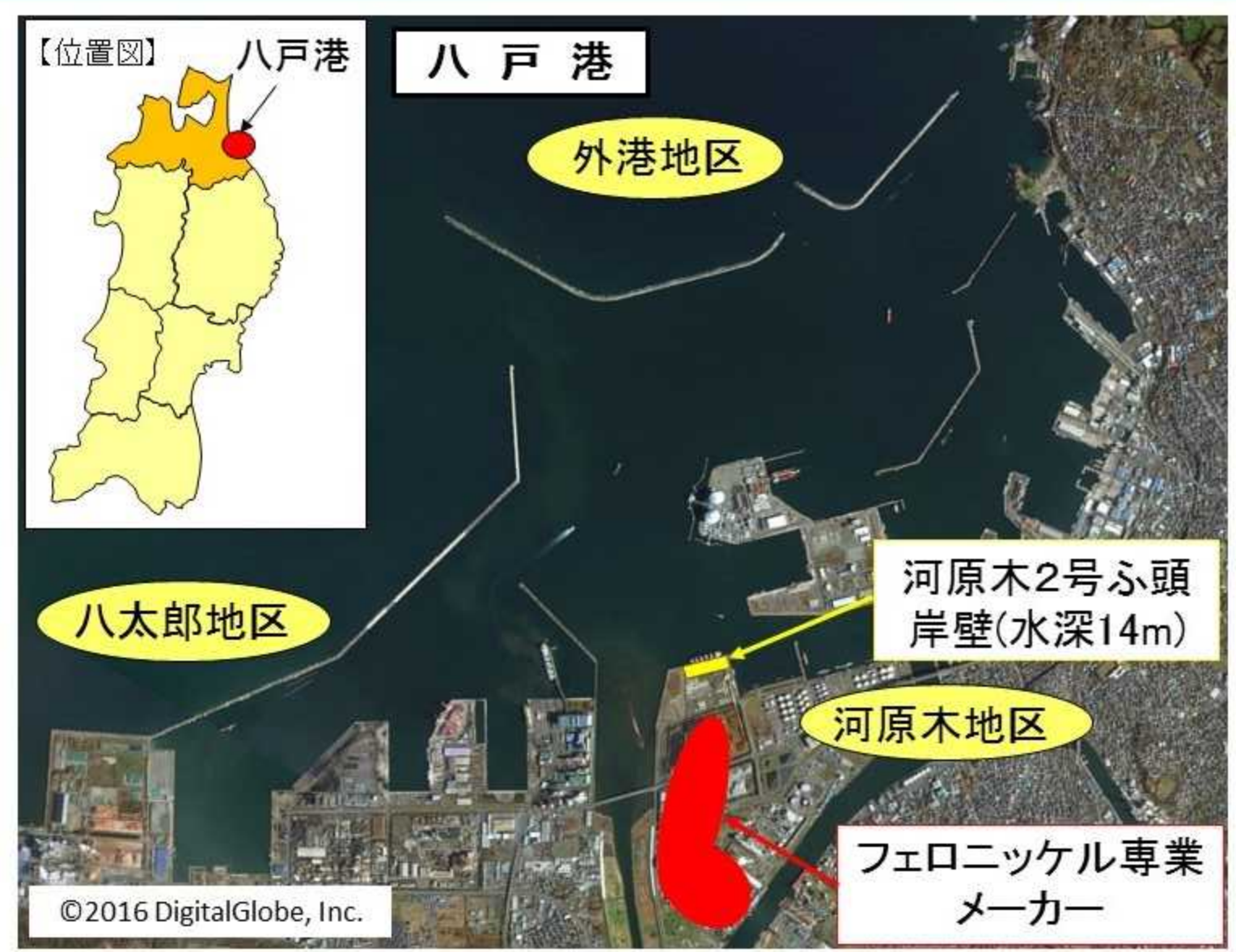
【船舶の大型化による効率な輸送】



輸送コスト2,996円/トン(陸上輸送含む)

輸送コスト1,179円/トン(陸上輸送含む)

- フェロニッケルはステンレス製品の原料で、建築資材、厨房用品等に加工
- 八戸港のメーカーは、原料のニッケル鉱石を輸入しフェロニッケルを製造・国内外へ販売し、生産規模は世界第4位、国内第1位
- 防波堤や航路・泊地の整備により、大型外航船の入港が可能になり、原料輸入時の輸送コストが約6割削減されるなど、輸送効率化が期待



【位置図】 八戸港 外港地区 八太郎地区 河原木2号ふ頭岸壁(水深14m) 河原木地区 フェロニッケル専業メーカー ©2016 DigitalGlobe, Inc.